

# Mizuho Daily Market Report

2026/2/19

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.67	154.81	+1.50	+1.55
EUR	1.1835	1.1783	▲0.0072	▲0.0089
AUD	0.7069	0.7042	▲0.0044	▲0.0085
SGD	1.2642	1.2670	+0.0039	+0.0049
CNY	6.9048	6.9049	+0.0000	▲0.0072
MYR	3.9000	3.9000	+0.0000	▲0.0158
THB	31.27	31.30	+0.07	+0.22
IDR	16885	16884	+45	+101
PHP	57.86	57.87	▲0.13	▲0.44
INR	90.65	90.68	▲0.01	▲0.03
VND	25971	25969	+0	▲31

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.083%	+2.5 bp	▲9.0 bp
日本(10年)	2.148%	+1.3 bp	▲9.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.739%	+0.1 bp	▲5.3 bp
オーストラリア(5年)	4.368%	+3.7 bp	▲1.6 bp
シンガポール(5年)	1.519%	+0.0 bp	▲5.1 bp
中国(5年)	1.549%	+0.0 bp	▲0.4 bp
マレーシア(5年)	3.302%	+0.0 bp	+0.3 bp
タイ(5年)	1.307%	▲0.1 bp	+3.1 bp
インドネシア(5年)	5.684%	+0.0 bp	▲7.2 bp
フィリピン(5年)	5.540%	+0.3 bp	▲3.5 bp
インド(5年)	6.403%	▲0.2 bp	▲2.4 bp
ベトナム(5年)	3.754%	+0.0 bp	+0.3 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,662.66	+0.3%	▲0.9%
N225(日本)	57,143.84	+1.0%	▲0.9%
STOXX50(ユーロ圏)	6,103.37	+1.4%	+1.1%
ASX(オーストラリア)	5,742.99	+1.2%	+1.9%
FTSE(シンガポール)	4,938.58	+0.0%	▲0.9%
SSEC(中国)	4,082.07	+0.0%	▲1.2%
SENSEX(インド)	83,734.25	+0.3%	▲0.6%
JKSE(インドネシア)	8,310.23	+1.2%	+0.2%
KLSE(マレーシア)	1,741.26	+0.0%	▲0.9%
PSE(フィリピン)	6,394.77	+0.4%	▲1.6%
SETI(タイ)	1,466.67	+0.5%	+3.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,824.09	+0.0%	+1.5%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	307.93	+1.9%	▲0.9%
金	4,977.56	+2.0%	▲2.1%
原油(WTI)	65.19	+4.6%	+1.1%
銅	12,510.13	+0.0%	▲4.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.70	-	155.40
EUR/USD	1.1670	-	1.2050
AUD/USD	0.6785	-	0.7280
USD/SGD	1.2560	-	1.2830
USD/CNY	6.8960	-	7.0440
USD/MYR	3.8800	-	4.0130
USD/THB	30.50	-	32.10
USD/IDR	16550	-	17000
USD/PHP	56.10	-	59.90
USD/INR	89.70	-	92.50
USD/VND	25,700	-	26,100

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は153円台前半レベルでオープン。堅調な株式市場などを横目にドル円は153円台後半まで上昇する場面も見られたが、特段材料が見当たらない中上値は重く、153円台半ばを挟んだ小幅な値動きとなり、結局153円台半ばレベルで海外時間に渡った。アジア通貨は旧正月のため休場の市場が多く、小動き。

欧州時間のドル円は153円台半ばでオープンし、153円台半ばの小幅なレンジで取引された後、NYに渡った。NY市場のドル円は狭いレンジでの推移が続き、153円台後半でNYオープン。朝方は米12月耐久財受注、11月と12月の住宅着工件数が予想を上回り、続いて発表の鉱工業生産も予想を上回ったことから米金利が上昇する展開にドル買いが優勢となり、154円台半ばまで上昇。FOMC議事録ではNY連銀によるレートチェックが実施されたことが明らかになり、ドル円がやや下押しするが、その後もドル買いが継続し154円台後半でクローズした。

## 【金利】

前日の米債利回りは上昇。朝方発表された米12月耐久財受注、住宅着工件数が市場予想を上回ったことで、連邦準備制度理事会の利下げ観測が後退し、売り注文が優勢。米10年債利回りは前日比+2.5bpの4.083%で引けた。

## 【予想】

本日のドル円は上値が重い展開を予想。昨日の堅調な米経済指標の発表を受け、利下げ観測が後退、ドルは買いが優勢となった。一方で、FOMCの議事要旨を見ると引き続きFRBの大多数のメンバーは今年中の利下げが適切だとしている。利下げ方向でFRBメンバーが考えている限り、利下げとなる判断材料が出ればドル売りが進みやすくドル買い一方向には進みにくいと想定する。

## 【本日の予定】

(日本) 12月 コア機械受注  
(日本) 1月 首都圏新築分譲マンション  
(日本) 国債入札(20Y)  
(アジア) 1月 フィリピン 総合国際収支  
(アジア) 1月 マレーシア CPI  
(アジア) 1月 中国 SWIFT クロ・ハル支払  
(アジア) 1月 豪 雇用統計  
(アジア) インドネシア 金融政策会合  
(アジア) フィリピン 金融政策会合  
(アジア) 休場 中国、香港、台湾、ベトナム  
(欧州) 12月 キリジャ 経常収支  
(欧州) 12月 ユーロ圏 ECB経常収支  
(欧州) 12月 ユーロ圏 建設業生産高  
(欧州) 12月 伊 経常収支  
(欧州) 12月 西 住宅融資総額 / 住宅ローン承認  
(欧州) 12月 西 貿易収支  
(欧州) 1月 スイス 実質輸入 / 実質輸出  
(欧州) 1月 仏 小売売上高 季調済  
(欧州) 1月 愛 CPI  
(欧州) 2月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)  
(米国) 12月 ネットTICフロー合計  
(米国) 12月 前渡商品貿易収支  
(米国) 12月 卸売在庫(速) / 小売在庫  
(米国) 12月 貿易収支  
(米国) 1月 中古住宅販売仮契約  
(米国) 2月 フィデラルリア連銀景況  
(米国) TIPS入札(30Y)  
(米国) カンザス・ミネアポリス連銀総裁  
(米国) ケールスビー・シカゴ連銀総裁講演  
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演  
(米国) 新規失業保険申請件数

せん。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。